

「野の花の丘便り」9月上旬

なんだかさみしくなる秋

飛行機雲がかかり、それだけで秋の空になってきました。今年の夏はここ数年と比べると比較的過ごしやすかった気がします。お盆の頃が一番暑かったような。

野の花の丘の花たちはほぼ終わりを迎えようとしています。最近うれしいことに見本園のハンゴンソウがわずかではありますが、やっと咲いてくれました。そしてユウゼンギクが咲き始め、園路の反対側の萩の花と競い合うように咲き誇る季節になってきました。

今年も野の花の丘の作業を5月から8月にかけて概ね月3日ずつ11回行いました。8月29日にはポット苗で育てていたクサレダマ、オカトラノオ、ヤナギラン、トモエソウなどをAブロックに移植しました。来年が楽しみです。

秋なのでしょう、久しぶりにカマキリに出会いました。最初は「なにか御用？」と首をかしげていましたが、虫の居所が悪かったのでしょうか、そのうち鎌を研ぎ構え始めました。

おお怖わ～、カマキリがどいてくれません。

新天地に移植

クサレダマ オカトラノオ ヤナギラン トモエソウ カワミドリ



やっと咲いたハンゴンソウ

秋の花ユウゼンギク

